

29年度 いずみ保育園 事業報告書

【施設運営状況】

- ・運営理念、保育理念、保育方針、保育目標を掲げ、それらの下、保育課程、年間指導計画、月間指導計画、週日案を作成し、年齢に応じた、様々な経験をできるように日々の保育を充実させるようにしました。
- ・保護者に対する子育て支援を念頭に、保育に関連した様々な機会を利用し、日々の様子や保育園の意図の説明を通して、保護者との相互理解ができるようにしました。とりわけ、子どもの様子は細やかに保護者に伝え、成長を共有できるようにしている。また、園だより、クラスだより、保健だより、給食だよりを毎月配布し、園の活動内容の透明性を確保できるように努めている。連絡帳なども重要なツールと位置付けている。又、発達など個別に支援が必要な場合は、関係機関との積極的な協働を図った。
- ・地域に根差した保育園を目指し、一時保育事業、園庭開放事業、園見学など定期的に関催をしている。また、すいか割り、納涼祭、お餅つきは掲示板等で近隣に呼びかけ、できるだけ多くの方に参加いただけるように呼びかけている。

【職員の状況】

| 職名 | 平成29年4月1日の職員数 | | | | 年間退任・就任 | | | | | | | | 平成30年4月1日の職員数 (常勤換算は3月分) | | | | | | | | |
|------|------------------|------------------|------------------|------------------|---------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|---|-----------------------------|--------|--------|------------------|-----------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|
| | 正 規 職 員 | 有期契約職員 | | | 計 | 正規職員 | | 有期契約職員 | | | | 計 | 正 規 職 員 | 有期契約職員 | | | 実 人 員 合 計 | 常 勤 換 算 | | | |
| | | 契 約 職 員 | 非 常 勤 A | 非 常 勤 B | | 就 任 | 退 任 | 契約職員 | | 非常勤A | | | | 非常勤B | | 契 約 職 員 | | | 非 常 勤 A | 非 常 勤 B | 常 勤 換 算 |
| | | | | | | | | 就 任 | 退 任 | 就 任 | 退 任 | | | 就 任 | 退 任 | | | | | | |
| 園長 | 1 | | | | 1 | | | | | | | | | 0 | 1 | | | | | 1 | 1 |
| 主任 | 1 | | | | 1 | | | | | | | | | 0 | 1 | | | | | 1 | 1 |
| 保育士 | 13 | | | 2 | 15 | 1 | 2 | | | | | | 1 | 12 | 14 | | | 1 | | 15 | 14 |
| 看護師 | 1 | | | | 1 | | | | | | | | | 0 | 1 | | | | | 1 | 1 |
| 栄養士 | 1 | | | | 1 | | | | | | | | | 0 | 1 | | | | | 1 | 1 |
| 調理員 | 2 | | | | 2 | | | | | | | | | 0 | 2 | | | | | 2 | 2 |
| 保育補助 | 0 | | | 4 | 4 | | | | | 1 | | 1 | 2 | 0 | 0 | | 2 | 4 | | 6 | 3 |
| 調理補助 | 0 | | | | 0 | | | | | | | | | 0 | 0 | | | | | 0 | 0 |
| 事務員 | 1 | | | | 1 | 2 | 2 | | | | | | | 0 | 1 | | | | | 1 | 1 |
| 嘱託医 | 0 | 1 | | | 1 | | | | | | | | | 0 | 0 | 1 | | | | 1 | 1 |
| 計 | 20 | 1 | | 6 | 27 | 3 | 4 | | | 1 | | 1 | 3 | 12 | 21 | 1 | 2 | 5 | | 29 | 25 |

* 臨時職員の内、非常勤Aは正規職員の所定労働時間と同じ労働時間で雇い入れられた時間給職員、非常勤Bは正規職員の所定労働時間より短い労働時間で雇い入れられた時間給職員です。

【利用者支援状況】

- ・平成29年に公立保育園より、引き継ぎ民営化をしました。1年間引き継ぎ保育をして、保育方針等公立の保育園を基本に行った。日々の保育の方法、行事等もできるだけ、子どもたちが混乱をしないように配慮をした。子どもたちは比較的スムーズに移行することができた。
- ・保護者と園、保育者の人間関係を構築するべく「声のポスト」を設置して多くのご意見を集め、それをエントランスのホワイトボードに貼り、全員の方に意見の共有を図り、同時に園の考えや解決策を示した。
- ・食物アレルギー児に対し、園長、栄養士、看護師が面接し、安全でおいしい給食を提供している。また、子どもたちにとって食べることの大切さを伝え、調理保育を定期的に行っている。

【施設整備状況】

平成29年4月開園で園舎は新しく、園庭も広くのびのびと子どもたちは遊んでいる。

【利用者状況推移】（各年度4月1日現在）

| 年度 | 0歳児 | 1歳児 | 2歳児 | 3歳児 | 4歳児 | 5歳児 | 計 |
|------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 28年度 | 12 | 15 | 17 | 20 | 28 | 28 | 120 |
| 29年度 | 12 | 15 | 17 | 20 | 27 | 28 | 119 |

【主なできごと】

年間行事予定 別途添付

【その他について】

安全管理

- 防災訓練
 - ・年間避難訓練を作成し、毎月1回避難訓練、消火訓練、地震等の避難を行う。
 - また、年度末の3月には第2避難場所である狛江小学校へ避難した。
- 健康管理
 - ・嘱託医による園児の健診、職員の定期診断及び職員の細菌検査を毎月実施した。
 - ・職員に対しては、毎朝出勤した際、健康状態を書いてもらい、感染症の疑いがある場合は、自ら看護師に申告するようにした。
 - ・園児については、看護師が1日に1回クラスを回り、健康状態を把握している。
 - 感染症が発症した場合は、手洗い、うがいの強化、紙タオルの使用、保育室の消毒による清掃などを適宜に行った。
- 衛生管理
 - ・子どもが直接手にするおもちゃは、定期的に洗浄、消毒をする。特に口に入れた乳児用のおもちゃは使った後は、別にして他の園児が使用しないようにした。
- 安全管理
 - ・普段から安全管理については、安全点検を月に1回実施し、子どもたちが使用する保育室、園庭等安全に留意をした。
 - ・年に1回、調布警察署に依頼し、不審者対応訓練と講話を受ける。
 - ・プール指導前には、狛江消防署よりAEDの取り扱いについて職員全員が

指導を受けた。

- ・プール遊びの時期にはプールの安全な指導の仕方をマニュアルに沿って、確認を行う。

【地域交流】

- ・月に1回、近隣の老人ホームを訪問し、触れ合いを楽しむ。
- ・小学校、中学校の児童が来園し、地域探検、職場体験をして楽しむ。
- ・餅つき、すいか割り、納涼祭には近隣の方に呼びかけ、また、園庭開放時には小規模園保育が来園して、交流を楽しむ。

【実習生・ボランティア】

- ・実習生は開園1年目ということではなかった。
- ・ボランティアは8月に1週間ほど保育のお手伝いに来て下さった。

【研修会実施状況】

- ・別途添付

【事業苦情内容及び結果の公表】

| 件数 | 主な苦情内容 | 対応及び解決方法 | |
|----|--------|---|---|
| 4件 | 近隣住民 | ・換気扇の音が大きい。 ・遊歩道側の2階、3階の灯りが明るすぎる。 | ・業者に来てもらい音も小さくしてもらおう。 ・業者に依頼し、電灯の下半分を黒く覆う。 |
| | 保護者 | ・登園靴が小さく、園に到着後、足が痛いと言葉が訴える。自宅が近く自営業だったので、足に合う靴も持ってきてもらえないかとお願ひしたが、園に替えはないのかと立腹する。 | ・基本的に家からはその子に合う靴を履いてきていただくということをお伝えする。 |
| | 保護者 | ・歯ブラシを歯ブラシ立に収納していたが、他の園児の歯ブラシとぶつかりそうで不潔と感じる。 | ・コップに入れ、それをコップ袋に入れることで納得していただく。 |
| | 保護者 | ・園児の収納棚が少ない。 | ・本部に連絡して各クラス、収納棚を増やす。 |